令和3年度

公益財団法人 鹿児島市水族館公社 決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市水族館公社

目 次

令和3年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1	概要	1
2	事業活動の状況	· 1
3	会議に関する事項	11
4	役員等に関する事項	12
5	登記事項	13
6	常勤の役員及び職員に関する事項	13
1	3年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書 貸借対照表	· 15
1	貸借対照表	15
2	貸借対照表内訳表	16
3	正味財産増減計算書	17
4	正味財産増減計算書内訳表	18
5	財務諸表に対する注記	20
6	附属明細書	21
7	財産目録	22

令和3年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1 概要

令和3年度は、かごしま水族館の指定管理者として新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期しながら効率的な管理運営に努めるとともに、「かごしま水族館運営計画」に掲げた6つの 重点施策の着実な推進に取り組みました。

展示の充実・新たな魅力づくりについては、ジンベエザメを継続的に展示するとともに、カツオやモノノケトンガリサカタザメの幼魚を黒潮大水槽に搬入するなど、展示の充実を図ったほか、イベント「いるかの時間」等の更新を行いました。

学習交流活動及び水族館 SDGs の推進については、さまざまな世代や目的に応じた体験プログラムを企画し実施したほか、義務教育学校と教育協定を結び特色のある自然学習を支援する新たな事業等を行いました。また、鹿児島市の「かごしま SDGs 推進パートナー」に登録するとともに、かごしま水族館 SDGs の取組を推進するため館内パネルの展示や教育プログラムの開発などを行いました。そのほか、イルカ・ゴマフアザラシ等の繁殖に取り組みました。

情報発信力の強化及び受入体制の充実については、ゴールデンウィークや夏休み等に合わせて 県内の学校等にイベントチラシを配布したほか、SNSを活用した情報発信や水族館の生きもの の様子をご自宅等で楽しんでいただける動画配信を積極的に行いました。また、団体向けの案内 や解説の充実のため音響設備を更新するとともに、クラゲコーナー等の解説パネルを更新しました。

戦略的な誘致活動の推進については、昨年度に引き続きテレビCMの放映、県内外の学校等への訪問誘致活動等のほとんどを中止としましたが、県内ホテルへの訪問誘致等一部を再開したほか、児童クラブ等団体向けの送迎サービスを新たに開始しました。

館内外の魅力づくりについては、水族館の夜間活用として修学旅行団体等向けに貸切水族館での受入れを開始したほか、イルカ水路(中央エリア)でマンボウの展示を行いました。

ショップ収益力の強化については、特別企画展とタイアップした商品販売や県の「今こそ鹿児島の旅クーポン」へ参加を行ったほか、アミュ広場のイベントに出展し商品販売を行いました。

令和3年度の入館者数等については、8月14日から9月30日までの臨時休館の影響等もあり、入館者数は397,932人、入館料収納額は301,193,890円となりました。 (P7 別表1)

2 事業活動の状況

(1) 公益事業

鹿児島市との協定に基づきかごしま水族館の管理運営等を行うとともに、水族の保護及び 水族に関する教育文化の振興に寄与するため自主事業と受託事業を行いました。

1) 自主事業

① 水族館スクールの開催

水族に関する知識の普及や啓発を目的に水族館スクールを実施しました。

	実施日	タイトル	参加人数	合計
第1回	4月17日	体験!一日飼育係	15人	
第2回	4月18日	体験!一日飼育係	16人	
第3回	6月20日	大人のための体験飼育係	延期	
第4回	11月23日	体験!一日飼育係	16人	
_	12月 5日	大人のための体験飼育係	8人	78人
_	12月12日	大人のための体験飼育係 ※いずれも第3回延期分	8人	
第5回	12月19日	大人のための体験飼育係	15人	
第6回	3月 8日	体験!一日飼育係	中 止	

② ニュースレター「さくらじまの海」の発行

展示生物の紹介やかごしま水族館のイベント・トピックス等を紹介する情報誌「さくらじまの海」を4回発行し、学校・団体等に配布しました。

③ かごしま水族館ボランティアの運営

感染防止対策として「鹿児島県における感染拡大の警戒基準」を参考に活動を行いました。同基準値がレベル2以上の期間は、来館者への案内・解説等の活動を休止し、 展示生物等の知識を深めることを目的とする自主研修を実施しました。

また、24期となる新規ボランティアの募集を行いました。

ボラン	ンティア(平成10年から)	人数
第1期生~第2	2 4 期生(*	令和4年3月末現在)	116人

④ 水族の保護及び保存に関する調査研究活動

錦江湾内で鯨類調査を行いました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の 影響等で3回の実施となりました。

調査日	ミナミハンドウイルカ	調査海域
6月 1日	発見なし	湾奥
10月 5日	1群35頭	湾奥
12月14日	発見なし	湾奥

2) 受託事業

① 敷地、建築物及び附属設備等の維持管理

建物等の清掃、警備及び維持管理、諸設備の運転管理や保守を行うとともに、入館 券発行機の更新等を行いました。また、鹿児島市の「公共建築物ストックマネジメン ト事業」に基づき、計画的な建築物等の維持保全に努めるとともに鹿児島市認定の 環境管理事業所として、引き続きエネルギーの消費削減に努めました。

② 水族の収集、飼育及び展示

ア. 黒潮大水槽の展示

ジンベエザメを健全に飼育するために照明器具の更新など飼育環境の改善を行ったほか、カツオ130尾、キハダ90尾を搬入するなど、展示の充実に努めました。

イ. 地域の特色魚類の展示

地元の漁師の協力や職員の自家採集などで、モノノケトンガリサカタザメやハナガサクラゲなど10種類の地域ならではの生きものを採取し展示を行いました。

ウ. イルカ・アザラシの繁殖に向けての取組

イルカの繁殖を目指し内視鏡を使用した人工授精を行いましたほか、アザラシの 自然繁殖の推進に取り組みました。

エ. 新規の館内展示水族

主な新規展示水族

展示開始日	生物名	展示開始日	生物名
7月22日	アマミイシカワガエル	7月22日	シノビドジョウ
7月22日	アマミアオガエル	7月22日	ケンムンヒラヨシノボリ
7月22日	アマミシリケンイモリ	7月22日	サカモトサワガニ
7月22日	アマミミナミサワガニ	11月10日	ツルガチゴミノウミウシ

11月26日	ヒラツヅレウミウシ	11月26日	ナツメガイ
12月 2日	スカシキヌハダウミウシ	3月12日	オセナガムシウミウシ
3月12日	オオムカデミオウミウシ	3月17日	ベニシボリ

③ 特別企画展の開催

常設展示とは異なったテーマで様々なアイデアや趣向を凝らし、ポピュラーな話題から専門的なものまで深く掘りさげて情報提供するとともに、リピーターの方々にも楽しんでいただけるように、特別企画展を実施いたしました。

「奄美の宝~島々に生きるものたち~」では、奄美大島の世界自然遺産への登録にあわせて、名前に「アマミ」がつく水の生きものを集め奄美群島の海にのみ生息するまさに奄美の宝と言える貴重な生きものたちを展示しました。

特別企画展

開催期間	タイトル
4月29日~ 6月27日	実は○○だった生きものたち 〜飼育員が知っているここだけの話〜
7月22日~10月24日	奄美の宝 ~島々に生きるものたち~
12月18日~ 4月10日	目指せ!イルカ調査隊 〜錦江湾のイルカに迫る〜

④ 教育普及活動・体験型講座の実施

薩摩伝統の郷中教育の要素を取り入れた体験型連続講座「いおっ子海っ子体験塾」や、学校及び団体向けのプログラム「いおワールド生きもの講座」、職場体験や学芸員等実習の受け入れを行いました。一部講座については、昨年度に引き続き、実施の見合わせや参加人数を減らすなど感染防止対策を行いました。

	タイトル	実施回数	参加人数
1	いおっ子海っ子体験塾	10回	150人
2	ワクワクきびなご塾(通常)	5回	112人
	(夏・冬休み特別講座)	3回	81組
3	いおワールド生きもの講座	142回	7,052人
4	職場体験学習	9回	22人
5	学芸員等実習	6 旦	9人
	合 計	175回	7,345人

⑤ 水族館SDGsの推進

ア. かごしま水族館のSDGsへの取組(パネル展示)

かごしま水族館のSDGsへの取組を紹介するパネルを設置しました。当館では、SDGsの17の目標のうち、「海の豊かさを守ろう」など10項目について取り組むこととしており、飼育時に排出される「廃棄汚泥のリサイクル」や生きものの繁殖調査研究による「海や川の豊かさを守る取り組み」などについて紹介しました。

イ.「かごしま子供環境リーダー育成塾」の実施

かごしま環境未来館、平川動物公園及び重富海岸自然ふれあい館なぎさミュージ アムと共同で、各園館の特色を生かした8回の連続講座を実施し、環境問題等の 関心を広げSDGs達成のためのアクション宣言を行いました。

⑥ 各種イベントの実施

通常の館内イベントのほか、次の特別イベントを実施いたしました。

連帯()	り館内イベントのほか、次の特別イベントを実施いたしました。			
	イベント名 (回数等)	内 容		
1	いおの日(12回)	「ぱくぱくジンベエザメをつくろう」など新規 3講座を含む全13講座の実施を予定していましたが、9月実施予定分は臨時休館のため中止となりました。また、7月及び2月実施分は感染防止対策として工作キットを配布しました。		
2	夜の水族館(16回)	夏休みの土、日曜日、祝日とお盆期間に開館時間 を21時まで延長しました。		
3	黒潮大水槽バックヤード一般 公開(2回)	普段見ることができない黒潮大水槽の裏側を公開 しました。		
4	トワイライトアクアリウム (16回)	水槽照明を変更して、夜の魚たちの様子を観察できるようにするほか、館内のBGMの変更や館外にイルミネーションを設置し、普段とは違う雰囲気を演出する「夜の水族館」限定のイベントを行いました。		
5	星に願いを! 〜水族館で七夕飾り〜	7月1日~8月7日の期間で来館者に短冊に願い事を書いていただき、1月9日に願い事をかなえるイベントを行いました。		
6	フォトコンテスト	水族館の生きものを対象にしたフォトコンテスト を実施しました。応募数194作品 優秀作品 32作品 展示期間11月6日~1月10日		
7	ジンベエザメの食事をまぢかで 見よう(14回)	黒潮大水槽のバックヤードからジンベエザメの 食事の様子を飼育員の解説付きで紹介するイベン トを行いました。		
8	ピラルクーにエサやり体験 (4回)	世界最大級の淡水魚ピラルクーにエサを与える イベントを行いました。		
9	水族館で凧を作ろう!	1月2日に水族館の生きものを描いてオリジナルの凧を作るイベントを行いました。		
10	アクアリウム night ヨガ(2回)	リビングかごしまと共同で、黒潮大水槽前でのヨガ イベントを行いました。(女性限定)		
11	紙粘土でイルカをつくろう (4回)	紙粘土でイルカを作るイベントを行いました。		
12	イルカに合図をだしてみよう! &イルカと記念撮影	イルカに合図を出す体験と、記念撮影が楽しめる イベントを実施しました。		
13	かごしま水族館SDGs クイズラ リー	SDG s について学ぶことができるクイズラリーを実施したほか、学校団体への教育プログラムとしても活用しました。		
14	AMU WAGON in いおワールドかごしま水族館	芝生広場でアミュプラザ鹿児島のAMU WAG ONによるドリンクなどの販売のほかワークショ ップも開催しました。		
15	「黒潮が運ぶ文化の継承~クラシック音楽・奄美シマ唄・落語の 饗宴」	鹿児島県ユニークベニュー事業の一環で、奄美 大島の世界自然遺産登録を記念し、黒潮大水槽前 でクラシック音楽や奄美シマ唄の演奏、落語上演 を行いました。		
16	特別企画展関連イベント 飼育員が答えます!イルカ質問箱	イルカ館に質問箱を設置し、お客様からの質問を 募集して、それに答えるイベントを実施しました。		
17	特別企画展関連イベント 目指せ!イルカ調査隊	イルカの見分け方についてクイズを交えながら 紹介するイベントを実施しました。		

※網かけは令和3年度初実施のイベント

⑦ 講演会等の開催

	開催日	講演内容	
1	7月31日	サンゴキャラバン with かごしま水族館 奄美の海のいきもの博士になろう! 講師:渡邊 剛 博士(北海道大学/喜界島サンゴ礁科学研究所) 藤井 琢磨 (かごしま水族館)	
2	3月27日	第2回かごしま水族館市民講座 「ここまでわかった!イルカ研究最前線 ~日本のミナミハンドウイルカ~」 講師:吉岡基 (三重大学大学院教授) 小木 万布 (御蔵島観光協会 学芸員) 西田 美紀 (人間環境科学大学 講師) 興 克樹 (奄美海洋生物研究会 会長) 酒井 麻衣 (近畿大学農学部 講師) 森阪 匡通 (三重大学大学院 准教授)	

⑧ 広報宣伝·入館者誘致事業

新型コロナウイルス感染症拡大のため、昨年度に引き続き入館者増に向けたテレビ CMの放映、旅行代理店・学校の訪問誘致活動や海外セールスは中止し、かごしま 水族館の感染防止対策についてホームページやイベントチラシで広報しました。

また、報道機関への情報提供に努めました。

ア. 報道機関への情報提供

新たな展示水族等に関する「いおワールド情報」を報道機関へ提供し、新聞記事として掲載されたほか、テレビ等で報道されました。

イ. SNSを活用した取組

公式SNSで生きものやイベントの情報発信を行いました。また、臨時休館期間中には自宅でも水族館が楽しめるよう「休館中の生きものたち」と題して、動画の配信を行ったほか、館内からのライブ配信を実施しました。

ウ. 貸切水族館

1日1組限定で閉館後の水族館を貸し切り楽しんでいただく「貸切水族館」を 昨年度に引き続き実施したほか、ブライダル事業者と共同で黒潮大水槽前を会場に 結婚式を行う「水族館ウェディング」事業を新たに企画し実施しました。

エ. 児童クラブ等団体送迎サービス

鹿児島市内の児童クラブを対象に、児童クラブから水族館まで「かごんまそらバス」による送迎サービスと、水族館の見学や往復の移動時間を利用した市内の観光ガイドなど楽しく学べる新たな取組を行いました。

オ. その他

- 冬休み・春休みのイベント情報を載せた水族館イベントチラシを作成し、市内・ 県内の小中学校や幼稚園・保育園等に配布しました。
- 電照広告看板をJR鹿児島中央駅や桜島フェリーに引き続き設置したほか、高速 道路利用者に対する広報を引き続き実施しました。
- 「かごしま水族館割引券」等の利用促進を図るため、県内のホテル・旅館108 件を訪問しました。
- 年間パスポートについては、イベントチラシ等により周知を図ったほか、市営バス、鹿児島交通の水族館・動物園線のバスに平川動物公園と共同でラッピング広告を実施しました。

⑨ 職員等の採用

ア職員

採用日	職種	採用人数
4月 1日	技術職員(展示·飼育)	2人

イ 嘱託員

採用日 職種		採用人数
4月 1日	券売・案内・アミューズメント	0 1
4月 1日	ショップでの販売・展示解説	9人

(2) 収益事業

入館者の利便を図るとともに、自主事業や広報宣伝事業の財源を確保するためにアミューズメントショップの運営などの付帯事業を実施しました。

① アミューズメントショップ等

水族館に関連する菓子やぬいぐるみ、文具雑貨等の商品を販売するアミューズメントショップの運営を行いました。

また、仙巌園との共通チケットの販売を行いました。

令和3年度売上額

アミューズメントショップ 158,043,525円 (P9 別表2)

共通チケット

2,624,000円

合 計

160,667,525円

② 自動販売機

入館者へのサービスに供するため自動販売機10台(展望ホール5台、イルカ館2台、屋外3台)の運営を行いました。

令和3年度販売手数料額

4, 195, 025円 (P9 別表2)

③ 今こそ鹿児島の旅事業への参加

5月7日から今こそ鹿児島の旅事業の「今こそ鹿児島クーポン」の受入れを行いま した。

令和3年度実績

受入期間:5月7日~3月31日

利用者数:2,747人

売上額:4,732,000円

入館者の種別と入館料収納額

	種	5	 引	入館者数(人)		構成比(%)	入館料収納額(円)
		大	人	133, 210		33. 5%	199, 078, 950
		小	人	26, 899		6. 8%	20, 033, 400
	個	幼	児	15, 938		4.0%	5, 537, 210
	人	敬	老	1,778		0.4%	1, 333, 500
		観	光	17, 168		4. 3%	19, 111, 520
		小	計	(194, 993)	(49.0%)	(245, 094, 580)
		大	人	6, 943		1.7%	8, 331, 600
	団	小	人	8, 792		2.2%	5, 275, 200
	体	幼	児	1,072		0.3%	300, 160
有		小	計	(16, 807)	(4.2%)	(13, 906, 960)
有料入館者	市内	大	人	11		0.0%	8, 250
館	内学校教	小	人	4, 988		1.3%	1, 870, 500
者	教育	幼	児	3, 808		1.0%	666, 400
	等	小	計	(8,807)	(2.3%)	(2, 545, 150)
	年間	大	人	12, 351		3. 1%	34, 050, 600
	パス	小	人	2,713		0.7%	3, 704, 850
	ポート	幼	児	2, 942		0.7%	1, 891, 750
	<u>۱</u>	小	計	(18,006)	(4.5%)	(39, 647, 200)
	年 間 2	大	人	37, 970		9. 5%	
	パロ ス目	小	人	5, 674		1.4%	
	ポリー降	幼	児	9, 880		2.5%	
	۲ ۱ ۱	小	計	(53, 524)	(13.4%)	
有	米	斗 合	計	292, 137		73. 4%	301, 193, 890
		障害者	手帳等	11, 912		3.0%	/
frre	個	3 歳」	以下等	82, 784		20. 8%	
無料入	人	視察	その他	2, 829		0. 7%	
入館		小	計	(97, 525)	(24.5%)	
館者	田	生	徒 等	2, 396		0.6%	
	団 体	引	率	5, 874		1.5%	
		小	計	(8, 270)	(2.1%)	
無	米	子 合		105, 795		26. 6%	/
合			計	397, 932		100.0%	
令	和		年 度	287, 074			222, 392, 755
令	和	2 年	度 比	110, 858		138. 6%	78, 801, 135
開	餌		数	313	日		日から12月5日まで 日から9月30日まで
1	日日			1, 271	人		
1	日最	多入	館者	4, 722	人	7月23日 (金)	
1	日最	 小 入	館者	205	人	1月28日 (金)	

月別入館者の状況

(単位:人)

									14. · / ()
月	開館日数		有		料				月計
月 		大人	小人	幼児	敬老	年間パス (2回目以降)	小計	無料計)1 11
4月	30	13, 018	4, 017	1, 447	154	4, 268	22, 904	6, 812	29, 716
5月	31	13, 060	4, 266	1, 764	94	4, 854	24, 038	8, 305	32, 343
6月	30	9, 777	1, 504	1, 638	87	4, 819	17, 825	7, 335	25, 160
7月	31	20, 882	4, 809	2, 940	189	6, 694	35, 514	12, 573	48, 087
8月	13	12, 628	4, 160	1, 434	120	3, 093	21, 435	4, 881	26, 316
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	31	16, 676	5, 555	2, 296	200	6, 654	31, 381	12, 352	43, 733
11月	30	19, 443	6, 010	3, 374	251	5, 171	34, 249	18, 369	52, 618
12月	27	20, 921	5, 948	3, 320	242	4, 896	35, 327	15, 589	50, 916
1月	31	14, 178	3, 315	2, 274	171	4, 105	24, 043	6, 269	30, 312
2月	28	7, 138	828	754	67	3, 862	12, 649	3, 965	16, 614
3月	31	18, 903	5, 838	2, 720	203	5, 108	32, 772	9, 345	42, 117
計	313	166, 624	46, 250	23, 961	1,778	53, 524	292, 137	105, 795	397, 932
構足	戊比	41.9%	11.6%	6.0%	0.4%	13.5%	73. 4%	26.6%	100.0%

(別表2)

アミューズメントショップ・自動販売機の状況

(1)アミューズメントショップの購買者数・利用率・売上額・客単価

(単位:人、円)

入館者数 購買者数		利用率	売上額	客道	単価
(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C∕B)	(C/A)
397,932	115,870	29.1%	158,043,525	1,364	397

(2)自動販売機の購買個数・利用率・手数料額

(単位:人、円)

入館者数	購買個数	利用率	手数料額
(A)	(B)	(B/A)	(C)
397,932	87,534	22.0%	4,195,025

(3)月別状況

	アミューズメント	ショップ	自動販売	機
	売上額(円)	構成比	手数料額(円)	構成比
4月	9,592,704	6.1%	308,092	7.3%
5月	10,334,440	6.5%	355,868	8.5%
6月	6,550,147	4.1%	289,316	6.9%
7月	18,045,733	11.4%	504,516	12.0%
8月	8,606,985	5.5%	405,768	9.7%
9月	225,515	0.1%	44,100	1.0%
10月	18,820,431	11.9%	384,972	9.2%
11月	26,010,945	16.5%	533,025	12.7%
12月	28,692,963	18.2%	412,829	9.8%
1月	11,356,702	7.2%	426,334	10.2%
2月	3,675,153	2.3%	165,994	4.0%
3月	16,131,807	10.2%	364,211	8.7%
計	158,043,525	100%	4,195,025	100%
令和2年度比	45,136,273	140.0%	△ 384,531	91.6%

来館者アンケート調査結果 (概要)

(1)来館者の地域別状況

(2)情報手段

/ L	<u> </u>	_	\sim	/ \
- / ⊢	单亿			%)
(-	#11	/		α

		調				
地	域	7月31日(土)	1月30日(土)			
		~8月2日(月)	~2月1日(月)			
市	内	55. 5	80. 5			
県	内	24. 6	10.9			
	福 岡	4. 1	2. 3			
	佐 賀	0.2	0.0			
	長 崎	0.8	0.0			
	熊本	3. 4	0.8			
県	大 分	0.8	0.0			
	宮 崎	4.3	1.6			
外	中国地方	0.6	0.8			
	関西地方	0.7	0.0			
	関東地方	1.7	2. 3			
	その他	2. 3	0.0			
	小 計	18. 9	7.8			
海	外	0.0	0.0			
無	回 答	1.0	0.8			
合	計	100.0	100.0			

(単位:%)

	調	<u>全屋:707</u>
種 別	7月31日(土)	1月30日(土)
	~8月2日(月)	~2月1日(月)
テレビ報道等	5. 3	2. 5
新聞	1. 2	0.6
家族	29. 4	25. 5
友人·知人	12. 3	9. 9
ホ [°] スター	4. 0	0.6
雑誌	1.2	1.2
ラジオ	0.2	0.0
旅行業者	0.7	0.0
ホームページ	4. 9	4. 3
フェイスブック	0.4	0.0
ツイッター	0.1	0.0
インスタグラム	0.8	0.6
年間パスポートを所持	14.8	35. 6
特になし(なんとなく)	15. 5	14. 3
その他	7. 4	4. 3
無回答	1.8	0.6
合 計	100.0	100.0

※ サンプル数は、

令和3年7月調查 1,324人

令和4年1月調查 128人

3 会議に関する事項

(1) 理事会

令和3年度の理事会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開	催 日	議 決 事 項 等
第1回	令和3年	4月 1日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事長(代表理事)選定の件
第2回	令和3年	4月16日	公益財団法人鹿児島市水族館公社監事及び評議員選任に係る
			評議員会招集の件
			令和2年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び
第3回	(3回 令和3年 6月 2日		収支決算
			令和3年度第2回及び第3回評議員会招集の件
第 4 同	令和3年 8月 1日		公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び評議員選任に係る
第4回			評議員会招集の件
			公益財団法人鹿児島市水族館公社職員就業規則一部改正の件
			公益財団法人鹿児島市水族館公社職員の育児休業等に関する規程
			一部改正の件
第5回	令和4年	3月14日	公益財団法人鹿児島市水族館公社職員給与規程一部改正の件
			令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画
			令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算
			令和3年度第5回及び第6回評議員会招集の件

(2) 評議員会

令和3年度の評議員会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開催日	議 決 事 項
第1回	令和3年 4月16日	公益財団法人鹿児島市水族館公社監事及び評議員選任の件
第2回	令和3年 6月 2日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任の件
第3回	令和3年 6月21日	令和2年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び 収支決算
第4回	令和3年 8月 1日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び評議員選任の件
第5回	令和4年 3月14日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任の件
第6回	令和4年 3月22日	令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画令和4年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算

4 役員等に関する事項

(1) 令和4年3月31日現在の役員は次のとおりです。

役鵈	战名	氏 名
理事	手長	下鶴隆央
副理	事長	松山 芳英
常務	理事	山口順一
理	事	犬 伏 和 章
理	事	佐 潟 隆 一
理	事	寺 薗 玲 子
理	事	中村 耕治
理	事	西隆一郎
理	事	西野 友季子
理	事	山元 紀子
理	事	杉 元 羊 一
理	事	小倉 洋一
監	事	髙橋 雷太
監	事	穂 原 豊 久

(2) 令和4年3月31日現在の評議員は次のとおりです。

役職名	氏 名
会 長	杉木 和子
評 議 員	長船 祐介
評 議 員	倉 野 満
評 議 員	圖師 俊彦
評 議 員	濵田 耕一
評 議 員	濵 脇 直 子
評 議 員	宮浦和英
評 議 員	本村 浩之
評 議 員	山本 智子
評 議 員	渡 千左代
評 議 員	辻 慎一郎
評 議 員	奥 眞一

5 登記事項

令和3年度の登記事項は次のとおりです。

登記	年月日	申 請 先	事 項	登記原因年月日
令和3年	4月12日	鹿児島地方法務局	理事の変更	令和3年 4月 1日
令和3年	4月27日	鹿児島地方法務局	監事及び評議員の変更	令和3年 4月16日
令和3年	6月14日	鹿児島地方法務局	評議員の変更	令和3年 6月 2日
令和3年	8月13日	鹿児島地方法務局	理事及び評議員の変更	令和3年 8月 1日
令和4年	3月25日	鹿児島地方法務局	評議員の変更	令和4年 3月14日

6 常勤の役員及び職員に関する事項

令和4年3月31日現在の人員は次のとおりです。

常務理事	事務局長	公社職員		嘱託員		臨時職	員
1人	1人	32 人		24 人		33 人	
		館長	1人	アクアレディ		事務補助	4 人
		総務課	10人	券売・案内・展示解説	15人	設備管理補助	1人
		課長	1人	商品販売・管理	9人	飼育補助員	9 人
		主幹	1人			調餌補助	4 人
		管理係				展示解説	15 人
		係長(総務課長事	務取扱)				
		主任	1人				
		事務職員	2人				
		施設係					
		係長	1人				
		主任	1人				
		技術職員	1人				
		企画営業係					
		係長(総務課主幹					
		事務職員	2人				
		展示課	21人				
		課長 (館長事務取扱)					
		主幹	1人				
		魚類展示係					
		係長	1人				
		主任	3 人				
		技術職員	6人				
		海獣展示係					
		係長(展示課主幹					
		主査	1人				
		主任	1人				
		技術職員	4人				
		学習交流係					
		係長	1人				
		主任	1人				
		技術職員	2人				

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則(平成19年法務省令第28号) 第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、 令和3年度事業報告の附属明細書については作成しておりません。

令和3年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書

1 貸借対照表

令和4年3月31日現在

T 資産の部	科目	当年度	前年度	
1.流動資産 現金項金		3 十戌	刊十尺	11 100
現金預金				
未収金 3,653,799 2,631,730 1,022,065 mm		000 500 000	955 657 541	A 99 0C0 940
商品				
貯蔵品				
流動資産合計 237,948,036 260,220,271 △ 22,272,233 2.固定資産		·	·	
2.固定資産 (1) 基本財産 普通預金 定期預金 定期預金 対資合計 (2) 特定資産 退職給付引当資産 特定資産合計 (3) その他固定資産 中両運搬具 付器備品 電話加入権 預託金 力の他固定資産合計 固定資産合計 しの508,993 9,168,894 人 2,881,895 人の他固定資産 4,725,000 カース・7,467,488 カース・7,467,488 カース・8,565,152 カース・の他固定資産の合計 しの68,999 カース・8,500 カ				
(1) 基本財産 普通預金 定期預金 定期預金 投資有価証券		237,948,036	260,220,271	\triangle 22,272,235
普通預金				
定期預金 100,000,000 0 100,000,000 投資有価証券 97,174,986 0 97,174,986 0 97,174,986		0.00=.014		4 405 454 000
接資有価証券 97,174,986 0 97,174,986 基本財産合計 200,000,000 200,000,000 (0) (2) 特定資産 退職給付引当資産 191,003,438 178,886,558 12,116,886 特定費用準備資産 4,725,000 0 4,725,000 かって 6,661,13 かって 6,661,13 かって 6,661,13 かって 6,661,13 かって 7,467,488 かって 7,99,335 かって 9,550 かって 6,666,113 かって 7,467,488 かって 2,664,400 かって 2,664,400 かって 9,550 かって 6,286,999 かって 9,168,894 かって 2,681,895 かって 6,286,999 かって 9,168,894 かって 6,286,999 かって 6,286,999 かって 6,286,999 かって 6,286,999 かって 7,600 かって 7,000				
基本財産合計			0	
(2) 特定資産 退職給付引当資産			ű	97,174,986
退職給付引当資産 191,003,438 178,886,558 12,116,886 減価償却引当資産 10,678,951 8,023,464 2,655,487 4,725,000 0 4,725,000 1,725		200,000,000	200,000,000	0
減価償却引当資産				
特定費用準備資産 特定資産合計 206,407,389 186,910,022 19,497,367 (3) その他固定資産 車両運搬具 666,113 1,465,448 △ 799,333 什器備品 5,611,336 7,467,488 △ 1,856,155 電話加入権 0 226,408 △ 226,408 預託金 9,550 9,550				12,116,880
特定資産合計 (3) その他固定資産 車両運搬具 作器備品 第話加入権 9,550 その他固定資産合計 固定資産合計 固定資産合計 固定資産合計 固定資産合計 場所の部 1.流動負債 未払金 預り金 未払法人税等 未払法人税等 お助負債 素払法人税等 お助負債 を対しています。 またいます。 またいます。 またいます。 またいます。 は職給付引当金 固定負債合計 自定負債合計 日定負債合計 日に乗財産の部 1.指定正味財産 寄付金 指定正味財産合計 日のののののののののののののののののののののののののののののののののののの			8,023,464	
(3) その他固定資産 車両運搬具		4,725,000	0	4,725,000
車両運搬具 666,113 1,465,448 △ 799,333		206,407,389	186,910,022	19,497,367
付器備品	(3) その他固定資産			
電話加入権 預託金 9,550 9,550 0 その他固定資産合計 6,286,999 9,168,894 △ 2,881,895		666,113	1,465,448	\triangle 799,335
預託金 9,550 9,550 0 2,881,893 △ 2,881,893 □ 2,661 □ 16,615,472 □ 2,662 □ 16,615,472 □ 2,656,763 □ 16,615,472 □ 2,656,763 □ 11,650,638 △ 27,278,141 □ 1,700 □	什器備品	5,611,336	7,467,488	$\triangle 1,856,152$
その他固定資産合計 固定資産合計 資産合計 1.流動負債 未払金 預り金 未払法人税等 元計 2.固定負債 過職給付引当金 固定負債合計 負債合計 2.固定負債合計 有分配 1.指定正味財産 需付金 2.のの00,000 2.00,000	電話加入権	0	226,408	△ 226 , 408
固定資産合計 資産合計	預託金	9,550	9,550	0
資産合計 Ⅱ 負債の部 1.流動負債 未払金 84,372,497 111,650,638 △ 27,278,142 預り金 4,283,784 4,142,419 141,366 未払法人税等 71,000 71,000 (第元動負債合計 2.固定負債 191,003,438 178,886,558 12,116,886 12,16,886 12,16,886 12,16,886 12,17,30,719 294,750,615 △ 15,019,896 12.一般正味財産 新付金 200,000,000 200,000,000 (第元動)金 170,911,705 161,548,572 9,363,133 170,911,705 361,748,772 9,363,133 170,911,705 361,748,772 9,363,133 170,911,705 361,748,772 9,363,133	その他固定資産合計	6,286,999	9,168,894	△ 2,881,895
Ⅱ 負債の部 1.流動負債	固定資産合計	412,694,388	396,078,916	16,615,472
1.流動負債	資産合計	650,642,424	656,299,187	$\triangle 5,656,763$
未払金 84,372,497 111,650,638 △ 27,278,141 預り金 4,283,784 4,142,419 141,365 元素払法人税等 71,000 71,000 (元動負債合計 2.固定負債 2職給付引当金 191,003,438 178,886,558 12,116,886 自債合計 279,730,719 294,750,615 △ 15,019,896	Ⅱ負債の部			
預り金 4,283,784 4,142,419 141,366 元払法人税等 71,000 71,000 ① ② ② ② ② ② ② ② ③ ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③	1.流動負債			
未払法人税等 流動負債合計 2.固定負債 退職給付引当金 固定負債合計 負債合計 負債合計 負債合計 191,003,438 178,886,558 12,116,886 負債合計 279,730,719 294,750,615 △ 15,019,896 III 正味財産の部 1.指定正味財産 寄付金 指定正味財産合計 2.一般正味財産 剰余金 一般正味財産合計 正味財産合計 正味財産合計 正味財産合計 正味財産合計 の表金 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	未払金	84,372,497	111,650,638	△ 27,278,141
流動負債合計 2.固定負債 退職給付引当金 固定負債合計 負債合計 負債合計 担職給付引当金 固定負債合計 負債合計 担職をの部 1.指定正味財産の部 1.指定正味財産 寄付金 お付金 お付金 お付金 お付金 をおけると おりのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	預り金	4,283,784	4,142,419	141,365
2.固定負債 退職給付引当金	未払法人税等	71,000	71,000	0
2.固定負債 退職給付引当金	流動負債合計	88,727,281	115,864,057	△ 27,136,776
固定負債合計 負債合計 191,003,438 178,886,558 12,116,886 279,730,719 294,750,615 △ 15,019,896 Ⅲ 正味財産の部 1.指定正味財産 寄付金 指定正味財産合計 200,000,000 200,000,000 (指定正味財産 利余金 170,911,705 161,548,572 9,363,133 一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	2.固定負債			
固定負債合計 負債合計 191,003,438 178,886,558 12,116,886 279,730,719 294,750,615 △ 15,019,896 Ⅲ 正味財産の部 1.指定正味財産 寄付金 指定正味財産合計 200,000,000 200,000,000 (指定正味財産 利余金 170,911,705 161,548,572 9,363,133 一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	退職給付引当金	191,003,438	178,886,558	12,116,880
負債合計 279,730,719 294,750,615 △ 15,019,896 Ⅲ 正味財産の部 1.指定正味財産 寄付金 200,000,000 200,000,000 (の理解財産合計 200,000,000 100,000 (の理解財産 170,911,705 161,548,572 9,363,133 170,911,705 161,548,572 9,363,133 170,911,705 361,548,572 9,363,135 170,911,705 361,548,572 9,363,135 170,911,705 361,705 361,705 361,705 361,705 361,7				12,116,880
1.指定正味財産 200,000,000 200,000,000 (0 指定正味財産合計 200,000,000 200,000,000 (0 2.一般正味財産 170,911,705 161,548,572 9,363,133 一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	負債合計	279,730,719	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	△ 15,019,896
1.指定正味財産 200,000,000 200,000,000 (0 指定正味財産合計 200,000,000 200,000,000 (0 2.一般正味財産 170,911,705 161,548,572 9,363,133 一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	Ⅲ正味財産の部			
寄付金200,000,000200,000,000(0)指定正味財産合計200,000,000200,000,000(0)2.一般正味財産170,911,705161,548,5729,363,133一般正味財産合計170,911,705161,548,5729,363,133正味財産合計370,911,705361,548,5729,363,133	1.指定正味財産			
指定正味財産合計 200,000,000 200,000,000 (200,000,000) (200,000,0	寄付金	200,000,000	200,000,000	0
2.一般正味財産170,911,705161,548,5729,363,133一般正味財産合計170,911,705161,548,5729,363,133正味財産合計370,911,705361,548,5729,363,133	指定正味財産合計			0
一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133			·	
一般正味財産合計 170,911,705 161,548,572 9,363,133 正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133	剰余金	170,911,705	161,548,572	9,363,133
正味財産合計 370,911,705 361,548,572 9,363,133				9,363,133
				9,363,133
京京人・エグト内 1 000,014,141 000,433,101 △ 3,030,106	負債及び正味財産合計	650,642,424	656,299,187	△ 5,656,763

2 貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

12				\Box	1
(E	日 /	立	٠	щ	1
(-	Н.	-1/-	•	l 1	• /

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1.流動資産					
現金	11,156,094	3,589,974	0		14,746,068
普通預金	78,530,455	138,061,449	1,250,320		217,842,224
未収金	801,911	3,697,245	0	△ 845,357	3,653,799
商品	0	309,055	0		309,055
貯蔵品	0	1,396,890	0		1,396,890
流動資産合計	90,488,460	147,054,613	1,250,320	△ 845,357	237,948,036
2.固定資産					
(1) 基本財産					
普通預金	2,825,014	0	0		2,825,014
定期預金	100,000,000	0	0		100,000,000
投資有価証券	97,174,986	0	0		97,174,986
基本財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当普通預金	190,778,798	224,640	0		191,003,438
減価償却引当普通預金	932,557	9,746,394	0		10,678,951
特定費用準備普通預金	4,725,000	0	0		4,725,000
特定資産合計	196,436,355	9,971,034	0	0	206,407,389
(3) その他固定資産		, ,			,
車両運搬具	666,113	0	0		666,113
什器備品	0	5,611,336	0		5,611,336
預託金	9,550	0	0		9,550
その他固定資産合計	675,663	5,611,336	0	0	6,286,999
固定資産合計	397,112,018	15,582,370	0	0	412,694,388
資産合計	487,600,478	162,636,983	1,250,320	△ 845,357	650,642,424
Ⅱ 負債の部			·	·	
1.流動負債					
未払金	68,140,267	15,827,267	1,250,320	△ 845,357	84,372,497
預り金	4,283,784	0	0	_ ,	4,283,784
未払法人税等	0	71,000	0		71,000
流動負債合計	72,424,051	15,898,267	1,250,320	△ 845,357	88,727,281
2.固定負債	,,		_,		,,
退職給付引当金	190,778,798	224,640	0		191,003,438
固定負債合計	190,778,798	224,640	0	0	191,003,438
負債合計	263,202,849	16,122,907	1,250,320	△ 845,357	279,730,719
Ⅲ 正味財産の部					
1.指定正味財産					
	200 000 000	0	0	0	200 000 000
=	200,000,000	0	Ū	Ū	200,000,000
	24,397,629	146.514.076	n	n	170.911 705
寄付金 指定正味財産合計 2.一般正味財産 剰余金 一般正味財産合計 正味財産合計 負債及び正味財産合計	200,000,000 200,000,000 24,397,629 24,397,629 224,397,629 487,600,478	0 0 146,514,076 146,514,076 146,514,076 162,636,983	0 0 0 0 0 1,250,320	$ \begin{array}{c} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ \hline $	200,000,00 200,000,00 170,911,70 170,911,70 370,911,70 650,642,42

3 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

<u> </u>						
科目	当年度	前年度	増 減			
I 一般正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取補助金等	777,148,404	736,638,497	40,509,907			
事業収益	165,097,465	119,861,327	45,236,138			
雑収益	3,946,638	3,284,994	661,644			
経常収益計	946,192,507	859,784,818	86,407,689			
(2) 経常費用						
自主事業費	1,295,454	1,674,300	△ 378,846			
受託事業費	743,651,382	720,657,541	22,993,841			
収益事業費	152,656,672	123,380,188	29,276,484			
法人会計	38,928,458	37,287,591	1,640,867			
経常費用計	936,531,966	882,999,620	53,532,346			
当期経常増減額	9,660,541	△ 23,214,802	32,875,343			
2.経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0			
(2) 経常外費用						
電話加入権除却損	226,408	0	226,408			
経常外費用計	226,408	0	226,408			
当期経常外増減額	△ 226,408	0	△ 226,408			
税引前当期一般正味財産増減額	9,434,133	△ 23,214,802	32,648,935			
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0			
当期一般正味財産増減額	9,363,133	△ 23,285,802	32,648,935			
一般正味財産期首残高	161,548,572	184,834,374	△ 23,285,802			
一般正味財産期末残高	170,911,705	161,548,572	9,363,133			
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0			
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0			
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0			
Ⅲ 正味財産期末残高	370,911,705	361,548,572	9,363,133			

4 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

4 1 11		公益目的事業会計			ンナ I ヘラ!	(単位:円)
科目	自主事業	受託事業	小計	収益事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取補助金等	0	744,840,551	744,840,551	0	32,307,853	777,148,404
管理受託収入	0	743,937,947	743,937,947	0	32,307,853	776,245,800
受取国庫等助成金	0	368,000	368,000	0	0	368,000
受取民間助成金	0	534,604	534,604	0	0	534,604
事業収益	0	0	0	165,097,465	0	165,097,465
館内販売事業収入	0	0	0	158,041,215	0	158,041,215
自動販売機収入等	0	0	0	7,056,250	0	7,056,250
雑収益	100,894	3,392,541	3,493,435		0	3,946,638
雑収入	100,894	3,392,541	3,493,435		0	3,946,638
経常収益計	100,894	748,233,092	748,333,986	165,550,668	32,307,853	946,192,507
(2) 経常費用	1 005 454	749 651 900	744 046 096	150 050 070	0	007 609 500
事業費	1,295,454	743,651,382	744,946,836		0	897,603,508
役員報酬 報酬	0	3,320,929	3,320,929 36,239,340		0	3,873,239
給料	0	36,239,340 93,596,700	93,596,700		0	57,867,970 98,035,500
職員手当	0	69,552,177	69,552,177		0	72,171,217
臨時職員賃金	0	32,773,475	32,773,475		0	35,518,033
退職給付費用	0	12,000,000	12,000,000		0	12,116,880
福利厚生費	0	37,694,393	37,694,393		0	42,492,728
会議費	0	12,960	12,960		0	12,132,120
旅費交通費	2,400	1,062,968	1,065,368	0	0	1,065,368
通信運搬費	132,166	2,723,032	2,855,198	117,448	0	2,972,646
減価償却費	, 0	799,335	799,335		0	2,655,487
消耗什器備品費	0	2,673,527	2,673,527		0	2,775,057
消耗品費	35,200	28,345,016	28,380,216		0	30,555,608
水族購入費	0	1,493,994	1,493,994	0	0	1,493,994
飼料購入費	0	14,779,086	14,779,086	0	0	14,779,086
修繕費	19,971	36,371,476	36,391,447	176,616	0	36,568,063
印刷製本費	436,920	2,672,175	3,109,095	0	0	3,109,095
燃料費	0	34,200,025	34,200,025	0	0	34,200,025
光熱水料費	0	106,484,977	106,484,977	521,090	0	107,006,067
賃借料	627,000	6,016,067	6,643,067	1,537,574	0	8,180,641
保険料	22,460	1,254,247	1,276,707	186,873	0	1,463,580
諸謝金	0	279,959	279,959		0	279,959
手数料	6,570	5,548,326	5,554,896		0	6,181,514
広報宣伝費	0	10,074,685	10,074,685		0	10,074,685
租税公課	0	31,718,700	31,718,700		0	36,789,150
負担金	0	352,806	352,806		0	352,806
寄付金	0	203,000	203,000		0	203,000
委託費	12,767	171,404,407	171,417,174		0	172,339,534
館内販売仕入費	0	0	0	, ,	0	102,465,595
雑費	0	3,600	3,600	421	0	4,021

	,	(光口的事类人)	I.			(単位:円)
科目		公益目的事業会記		収益事業会計	法人会計	合 計
<i>^</i> /~ +□ #4.	自主事業	受託事業	小計		00.000.450	00.000.450
管理費	0	0	0	0	38,928,458	38,928,458
役員報酬	0	0	0	0	551,635	551,635
報酬	0	0	0	0	217,896	217,896
給料	0	0	0	0	14,864,100	14,864,100
職員手当	0	0	0	0	10,731,139	10,731,139
臨時職員賃金	0	0	0	0	3,235,188	3,235,188
福利厚生費	0	0	0	0	4,899,022	4,899,022
会議費	0	0	0	0	41,450	41,450
交際費	0	0	0	0	19,900	19,900
旅費交通費	0	0	0	0	40,400	40,400
通信運搬費	0	0	0	0	808,819	808,819
消耗什器備品費	0	0	0	0	365,575	365,575
消耗品費	0	0	0	0	156,997	156,997
修繕費	0	0	0	0	22,660	22,660
印刷製本費	0	0	0	0	1,217,532	1,217,532
賃借料	0	0	0	0	738,460	738,460
保険料	0	0	0	0	80,330	80,330
手数料	0	0	0	0	232,355	232,355
負担金	0	0	0	0	705,000	705,000
経常費用計	1,295,454	743,651,382	744,946,836	152,656,672	38,928,458	936,531,966
当期経常増減額	\triangle 1,194,560	4,581,710	3,387,150	12,893,996	\triangle 6,620,605	9,660,541
2.経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
電話加入権除却損	0	0	0	76,440	149,968	226,408
経常外費用計	0	0	0	76,440	149,968	226,408
当期経常外増減額	0	0	0	△ 76,440	△ 149,968	△ 226,408
他会計振替額	1,194,560	1,942,130	3,136,690		6,620,605	0
税引前当期一般正味						
財産増減額	0	6,523,840	6,523,840	3,060,261	△ 149,968	9,434,133
法人税、住民税及び						
事業税	0	0	0	,	0	71,000
当期一般正味財産増減額	0	6,523,840	6,523,840	2,989,261	△ 149,968	9,363,133
一般正味財産期首残高	12,501,444	5,372,345	17,873,789	143,524,815	149,968	161,548,572
一般正味財産期末残高	12,501,444	11,896,185	24,397,629	146,514,076	0	170,911,705
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	212,501,444	11,896,185	224,397,629	146,514,076	0	370,911,705

5 財務諸表に対する注記

- 1 重要な会計方針
 - (1)有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債権…償却原価法によっている。
 - (2)棚卸資産の評価基準及び評価方法 商品及び貯蔵品は、移動平均法によっている。
 - (3)固定資産の減価償却の方法 定額法による減価償却を実施している。
 - (4)退職給付引当金の計上基準

期末退職給与の要支給額を限度として計上している。

(5)消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

				(十1元・11)
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	200,000,000	0	197,174,986	2,825,014
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
投資有価証券	0	97,174,986	0	97,174,986
小 計	200,000,000	197,174,986	197,174,986	200,000,000
特定資産				
退職給付引当普通預金	178,886,558	12,116,880	0	191,003,438
減価償却引当普通預金	8,023,464	2,655,487	0	10,678,951
特定費用準備普通預金	0	4,725,000	0	4,725,000
小 計	186,910,022	19,497,367	0	206,407,389
合 計	386,910,022	216,672,353	197,174,986	406,407,389

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	2,825,014	2,825,014	0	0
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	0
投資有価証券	97,174,986	97,174,986	0	0
小 計	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当普通預金	191,003,438	0	0	191,003,438
減価償却引当普通預金	10,678,951	0	10,678,951	0
特定費用準備普通預金	4,725,000	0	4,725,000	0
小 計	206,407,389	0	15,403,951	191,003,438
合 計	406,407,389	200,000,000	15,403,951	191,003,438

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

				(千114.11)
科 目	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,598,670	799,335	932,557	666,113
什器備品	15,357,730	1,856,152	9,746,394	5,611,336
合 計	16,956,400	2,655,487	10,678,951	6,277,449

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

		<u> </u>
帳簿価額	時価	評価損益
以出面於	іші	印一面沙红
97,174,986	96,530,000	△ 644,986
97,174,986	96,530,000	△ 644,986
		97,174,986 96,530,000

6 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、5 財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額 及びその残高」に記載しているため、省略します。

2 引当金の明細

科目	期首残高	小和神中學	当期減少額		期末残高
作	别自然同	当期増加額	目的使用	その他	别不"这同
退職給付引当金	178, 886, 558	12, 116, 880	0	0	191, 003, 438

7 財産目録

令和4年3月31日現在

貸借対	照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)		<i>测</i> // // 以至 (1	D/11 H F 7 1	
(加助資)生/	現金	 手元保管	運転資金等として	14, 746, 068
				,,
	普通預金	南日本銀行本店	運転資金等として	217, 842, 224
	未収金	信販等5社	クレジット・代引売掛商品代金等	2, 591, 465
		携帯電話4社	館内設置通信機器電気代	495, 479
		コカ・コーラボトラーズ他1社	販売手数料・光熱水費	350, 336
		大和リース他2社	リース料一部返金等	216, 519
	商品	売店	→ 戸目 事数 42 以	300 055
		冗泊 	文房具、書籍など	309, 055
	貯蔵品	売店	包装用品	1, 396, 890
	7,17,5444		320,194	1, 000, 000
流動資産合	計			237, 948, 036
(固定資産)				
基本財産	普通預金	南日本銀行本店		2, 825, 014
	定期預金	大和ネクスト銀行	1年定期	100, 000, 000
	投資有価証券	大和証券	第179回20年国債	97, 174, 986
特定資産	退職給付	 普通預金	 公社員32名に対する退職金の支払に備え	191, 003, 438
刊足貝座	引当資産	南日本銀行本店	たもの	131, 003, 430
	減価償却	普通預金	什器備品及び車両運搬具の償却引当資産	10, 678, 951
	引当資産	南日本銀行本店		
	特定費用	普通預金	ジンベエザメ収集費用	4, 725, 000
	準備資産	南日本銀行本店		
その他	車両運搬具	 小型貨物車1台	公益目的保有財産	666, 113
固定資産	中 門 建 加 共	77至貝初早1日	水族収集等の用に供している	000, 113
	什器備品	大型金庫1台	収益事業の用に供している	5, 757
		店内構造物	同上	4, 786, 443
		POSシステム	同上	732, 600
		バーコードプリンタ	同上	86, 534
		IPトランシーバ	同上	1
		両替機	同上	1
	7F = 2	1/5/5	451 + 11 11 2 4 5 1 NO A	
	預託金	1台分	自動車リサイクル料金	9, 550
固定資産合	<u> </u>			412, 694, 388
資産合計		1		650, 642, 424
人工口口				000,012,12

貸借対照表	科目	債務の相手等	債務の内容等	金額
(流動負債)				
未扎	公金 A	AQUA他26社	ショップ商品仕入代金	10, 585, 846
	き	芙蓉商事	設備運転管理・清掃業務等	6, 677, 000
	隺	爲田機工	飼育ポンプ等修繕業務等	4, 534, 530
	=	千代田工販	紫外線殺菌ランプ	2, 833, 270
	2	空研工業	冷却塔コイルユニット資材	1, 595, 000
	~	ベストセキュリティ	常駐・臨時警備業務	1, 560, 680
	∧°	゚ナソニックシステムソリューションス゛シ゛ャハ゜ン	大型映像装置設備保守点検業務	1, 155, 000
	N	EXCO西日本コミュニケーションス゛	高速SA広告掲載料	1, 075, 635
]=	三菱電機ビルテクノサービス	本館昇降機保守点検等	1, 064, 250
	汐	 判上印刷	館内案内リーフレット等	1, 008, 865
	N	Misumi	発電機燃料代3月分	3, 445, 200
	J	九州電力	電気料金3月分	6, 323, 358
		日本ガス	ガス料金3月分	2, 896, 962
	居	 电児島市水道局	上下水道料金2-3月分	2, 237, 070
		也82社	各種商品・サービス、委託・修繕等	15, 332, 356
	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	当公社従業員	報酬・手当等3月分	6, 007, 853
			社会保険料3月分	3, 275, 922
	名	各税務機関	決算時諸税	12, 834, 700
玄兄 /\) 金 ***	土会保険料		3, 106, 156
[月]		近去保険行		1, 177, 628
		灯 守优 · 住 C 优		1, 177, 020
流動負債合計				88, 727, 281
(固定負債)				
	職給付 耶 当金	職員分	公社員32名に対する退職金の支払に備え たもの	191, 003, 438
固定負債合計				191, 003, 438
負債合計	•			279, 730, 719
正味財産				370, 911, 705

監査報告書

令和4年6月1日

公益財団法人鹿児島市水族館公社 理事長 下鶴 隆央 殿

公益財団法人鹿児島市水族館公社

監事 髙橋

監事 小林 拓史

私たち監事は、公益財団法人鹿児島市水族館公社の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第10期事業年度における会計及び業務の監査を行い、その方法の概要及び結果について次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、必要に応じて説明を求めるとともに、重要な関係書類の閲覧を実施し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。
- (2) 会計帳簿又はこれに関連する資料の閲覧、調査を実施し、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

2 監査の結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、当財団の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以上